



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 東北特殊鋼株式会社

コード番号 5484 URL <http://www.tohokusteel.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 桂一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 吉田 宏

TEL 0224-82-1010

四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日

配当支払開始予定日

平成27年11月16日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,062	1.8	816	△11.7	718	△30.8	438	△35.6
27年3月期第2四半期	8,900	8.6	925	46.6	1,039	50.4	681	60.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 306百万円 (△62.4%) 27年3月期第2四半期 816百万円 (76.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	58.27	—
27年3月期第2四半期	90.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	25,134	18,086	72.0	2,402.27
27年3月期	25,419	17,840	70.2	2,369.55

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 18,086百万円 27年3月期 17,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	17,900	△3.6	1,450	△22.3	1,300	△38.9	800	△26.0	106.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	7,550,000 株	27年3月期	7,550,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	20,923 株	27年3月期	20,923 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	7,529,077 株	27年3月期2Q	7,529,198 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおください。
なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国・新興国の成長鈍化により停滞気味の世界経済の影響もあり、足踏み状態が続いております。

特殊鋼業界の主要な需要先である自動車産業におきましては、軽自動車税増税などの影響もあり乗用車の需要が盛り上がりには欠け、受注環境は総じて厳しい状況となっております。

このような環境の中、当社グループの特殊鋼事業につきましては、当社の強みを生かした自動車関連製品の受注の取り込みや積極的な販売活動を行うとともに、コスト削減や生産性の向上など企業体質の強化を進めてまいりました。また、不動産賃貸事業につきましては、より一層のサービス向上に努め、業績は安定的に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ161百万円増の9,062百万円となりました。経常利益は前年同四半期に比べ320百万円減の718百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ242百万円減の438百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①特殊鋼事業

売上高は前年同四半期に比べ158百万円増の7,946百万円、セグメント利益（営業利益）は111百万円減の263百万円となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は前年同四半期に比べ3百万円増の1,115百万円、セグメント利益（営業利益）は3百万円増の553百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ284百万円減少し、25,134百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・現金及び預金が95百万円増加しております。
- ・受取手形及び売掛金が474百万円減少しております。
- ・減価償却により建物及び構築物が195百万円減少しております。
- ・運用目的の株式購入等により投資有価証券が178百万円増加しております。

一方、当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ530百万円減少し、7,047百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・支払手形及び買掛金が215百万円減少しております。
- ・未払法人税等が248百万円減少しております。
- ・未払金と未払消費税等の減少等により流動負債その他が64百万円減少しております。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益438百万円を主な要因として、前連結会計年度末に比べ246百万円増加し、18,086百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の70.2%から1.8ポイント増加し、72.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ595百万円増加し、4,734百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、862百万円の増加（前年同四半期は627百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益718百万円に、プラス要因として減価償却費415百万円、マイナス要因として法人税等の支払額492百万円等を調整した結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、198百万円の減少（前年同四半期は961百万円の減少）となりました。これは、プラス要因として有価証券の償還による収入500百万円、マイナス要因として有形固定資産の取得による支出346百万円、投資有価証券の取得による支出311百万円等を調整した結果によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、60百万円の減少（前年同四半期は45百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払額60百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月28日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました予想値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,289,727	3,384,912
受取手形及び売掛金	3,685,948	3,211,234
電子記録債権	107,771	165,257
有価証券	1,603,235	1,599,975
商品及び製品	420,344	479,262
仕掛品	1,118,144	1,086,703
原材料及び貯蔵品	675,902	717,931
繰延税金資産	202,201	177,942
その他	46,018	88,558
貸倒引当金	△235	△199
流動資産合計	11,149,058	10,911,578
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,010,949	5,814,962
機械装置及び運搬具(純額)	1,848,040	1,749,215
工具、器具及び備品(純額)	86,775	85,957
土地	2,283,015	2,271,058
建設仮勘定	72,077	117,443
有形固定資産合計	10,300,857	10,038,638
無形固定資産	69,307	107,330
投資その他の資産		
投資有価証券	3,575,655	3,753,731
従業員に対する長期貸付金	2,471	1,656
繰延税金資産	129,794	135,625
その他	194,224	189,096
貸倒引当金	△2,259	△2,857
投資その他の資産合計	3,899,886	4,077,252
固定資産合計	14,270,051	14,223,220
資産合計	25,419,109	25,134,799

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,829,365	1,613,728
未払法人税等	486,195	237,932
賞与引当金	300,706	306,589
その他	792,445	728,062
流動負債合計	3,408,712	2,886,311
固定負債		
繰延税金負債	31,530	8,577
長期預り金	3,724,486	3,724,486
修繕引当金	297,414	311,675
環境対策引当金	68,000	68,000
退職給付に係る負債	36,705	40,119
その他	11,750	8,750
固定負債合計	4,169,885	4,161,608
負債合計	7,578,598	7,047,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,500	827,500
資本剰余金	560,993	560,993
利益剰余金	15,869,990	16,248,448
自己株式	△18,042	△18,042
株主資本合計	17,240,441	17,618,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	467,489	377,698
為替換算調整勘定	132,579	90,281
その他の包括利益累計額合計	600,069	467,980
純資産合計	17,840,511	18,086,879
負債純資産合計	25,419,109	25,134,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,900,194	9,062,183
売上原価	7,315,109	7,548,984
売上総利益	1,585,084	1,513,198
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	163,757	152,448
給料及び手当	142,667	147,410
賞与引当金繰入額	54,107	76,205
退職給付費用	4,960	5,645
その他	294,432	314,682
販売費及び一般管理費合計	659,925	696,392
営業利益	925,159	816,806
営業外収益		
受取利息	12,494	13,481
受取配当金	15,501	16,391
仕入割引	13,533	13,946
その他	89,235	9,700
営業外収益合計	130,764	53,518
営業外費用		
売上割引	6,333	6,114
為替差損	—	135,904
その他	10,201	9,311
営業外費用合計	16,534	151,330
経常利益	1,039,388	718,994
税金等調整前四半期純利益	1,039,388	718,994
法人税、住民税及び事業税	348,304	243,108
法人税等調整額	10,063	37,196
法人税等合計	358,367	280,304
四半期純利益	681,021	438,689
親会社株主に帰属する四半期純利益	681,021	438,689

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	681,021	438,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102,723	△89,791
為替換算調整勘定	32,536	△42,297
その他の包括利益合計	135,260	△132,089
四半期包括利益	816,281	306,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	816,281	306,600

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,039,388	718,994
減価償却費	419,947	415,325
貸倒引当金の増減額（△は減少）	28	562
賞与引当金の増減額（△は減少）	△79	5,883
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△7,050	△8,750
修繕引当金の増減額（△は減少）	13,008	14,261
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	2,703	3,414
受取利息及び受取配当金	△27,995	△29,872
支払手数料	—	2,505
為替差損益（△は益）	△47,828	113,052
有形固定資産除却損	3,144	280
売上債権の増減額（△は増加）	△463,292	402,667
たな卸資産の増減額（△は増加）	△321,670	△75,723
仕入債務の増減額（△は減少）	374,859	△206,681
未払消費税等の増減額（△は減少）	43,798	△89,929
その他の資産の増減額（△は増加）	△41,747	△39,226
その他の負債の増減額（△は減少）	634	98,703
その他	△93	2,197
小計	987,755	1,327,662
利息及び配当金の受取額	28,635	29,933
法人税等の支払額	△389,059	△492,972
その他	—	△2,505
営業活動によるキャッシュ・フロー	627,331	862,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	100,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△312,922	△346,116
無形固定資産の取得による支出	△15,090	△44,006
投資有価証券の取得による支出	△835,654	△311,960
投資有価証券の売却による収入	2,332	2,703
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
従業員に対する長期貸付けによる支出	△870	△1,050
従業員に対する貸付金の回収による収入	912	1,865
その他	—	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△961,292	△198,264
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△112	—
配当金の支払額	△45,299	△60,329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,412	△60,329
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,344	△8,342
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△356,029	595,182
現金及び現金同等物の期首残高	4,266,124	4,139,729
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,910,095	4,734,912

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。